

2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年10月15日

上場会社名 株式会社Globee 上場取引所 東

コード番号 5575 URL https://www.globee.io/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)幾嶋 研三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 指田 恭平 TEL 03-6230-9016

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の業績(2025年6月1日~2025年8月31日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利益	±	経常利益	益	四半期純和	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	469	22. 3	108	△0.3	109	5. 1	73	2. 1
2025年5月期第1四半期	383	30. 4	108	35. 8	104	31. 2	71	36. 3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	14. 46	14. 31
2025年5月期第1四半期	14. 24	14. 01

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第1四半期	2, 180	979	45. 0
2025年 5 月期	2, 243	901	40. 2

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 979百万円 2025年5月期 901百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	
2025年5月期	_	0.00	_	0.00	0.00	
2026年5月期	_					
2026年5月期(予想)		0.00	1	0.00	0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2026年5月期の業績予想(2025年6月1日~2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上	高	営業和	川益	経常和	川益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
L	通期	2, 040	24. 6	330	△19.8	330	△19.2	220	△21.9	43. 50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

詳細は、添付資料「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧下さい。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 :無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年5月期1Q	5, 090, 202株	2025年5月期	5, 068, 159株
2026年5月期1Q	一株	2025年5月期	一株
2026年5月期1Q	5, 077, 638株	2025年5月期1Q	5, 053, 183株

- ※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手し得る情報と合理的であると判断する一定の条件に よって作成しているため、数値記述内容の達成を確約するものではございません。また、実績は種々の要因にて変動 することがあります。業績等の予想に関する注意事項等については添付資料 4 ページ「1. 当四半期決算に関する定 性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

(決算説明会内容の入手について)

当社は、2025年10月15日(水)に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかにウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1)四半期貸借対照表	5
(2)四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間につきましては、「abceed」のサービス改善、コンテンツの拡充と販売拡大に注力し、一般ユーザー、法人等の有料会員数の獲得を図ってまいりました。当第1四半期末時点において、有料会員数は11.9万人となっており、前事業年度末時点から伸長しております。第1四半期会計期間中は、語学学習者の学習意欲などの要因により、一般ユーザーの新規有料会員数の獲得が年間で最も低迷する時期となり、例年通り今期も一般ユーザー向けのProプラン半額キャンペーンは実施しなかったものの、相応の純増数を確保することができ、有料会員数は概ね計画通りに推移しております。

引き続き新規コンテンツの追加やユーザビリティの向上に資する機能改善や品質の向上に取り組んでおります。 2025年6月にはAIによる語注・解説、質問機能をリリースしており、映画・ドラマ・アニメの語注・解説がAIで自動化され、業務効率化に繋がるとともに、ユーザーによる追加質問も可能になり、ユーザビリティ向上にも寄与しております。

コンテンツ面では、株式会社毎日放送の人気アニメ「ダンダダン」第1期の映画吹替え版を2025年7月1日より配信開始し、第2期を放送と同時に順次配信を行い、ユーザーから大変好評をいただいております。また、著名な著者であるTEX加藤氏によるabceedオリジナル教材「できたてPart5」は2025年2月のリリース以降好評いただいておりましたが、8月にもTOEIC®の最新の傾向を反映した90問も追加しており、さらなるコンテンツ力強化に繋がっております。

法人向けについては、導入法人数は当第1四半期末時点で累計576件まで伸長しております。人員の拡充及び営業体制の強化を進めており、中長期的な顧客開拓に繋がる取組みを推進しております。

このような状況のなか、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高469,467千円(前年同期比22.3%の増加)、営業利益108,471千円(前年同期比0.3%の減少)、経常利益109,828千円(前年同期比5.1%の増加)、四半期純利益73,444千円(前年同期比2.1%の増加)となりました。

当社は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

		有料会員数	
	ユーザー数	(期末時点)	対応タイトル数
		(注1)	
2020年5月期末	116.5万人	1.2万人	243
2021年5月期1Q末	126.9万人	1.5万人	266
2021年5月期2Q末	141.7万人	2.0万人	303
2021年5月期3Q末	158.8万人	2.3万人	336
2021年5月期末	179.7万人	3.2万人	380
2022年5月期1Q末	195.8万人	3.3万人	396
2022年5月期2Q末	213.5万人	3.8万人	421
2022年5月期3Q末	233.1万人	4.5万人	476
2022年5月期末	257.6万人	5.7万人	550
2023年5月期1Q末	276.0万人	5.6万人	616
2023年5月期2Q末	295.3万人	6.1万人	636
2023年5月期3Q末	316.4万人	6.5万人	676
2023年5月期末	343.2万人	7.6万人	747
2024年5月期1Q末	364.4万人	8.1万人	808
2024年5月期2Q末	386.6万人	8.4万人	898
2024年5月期3Q末	412.0万人	9.2万人	959
2024年5月期末	448.6万人	10.1万人	1, 044
2025年5月期1Q末	474.8万人	9.9万人	1,086
2025年5月期2Q末	500.1万人	10.6万人	1, 118
2025年5月期3Q末	526.3万人	10.8万人	1, 172
2025年5月期末	558.4万人	11.7万人	1, 230
2026年5月期1Q末	582.2万人	11.9万人	1, 288

	導入法人数		
	期中利用数	累計	
	(注2)	導入数	
2020年5月期末	4件	4件	
2021年5月期末	74件	75件	
2022年5月期末	177件	203件	
2023年5月期末	224件	317件	
2024年5月期末	257件	430件	
2025年5月期末	315件	553件	
2026年5月期1Q末	225件	576件	

(注1) 有料会員数に関する季節性要因を補足いたします。

1 Qは、英語学習者の学習意欲等の変動による年間を通じた閑散期であることを要因として増加幅は微増もしくは微減となる傾向にあります。今期 1 Qは、前期同様に一般個人向けProプラン割引キャンペーンは実施しなかったものの、若干の増加となりました。

- 2Qは、例年同キャンペーンを実施しており、会員数は相応に純増する傾向にあります。
- 3Qは、例年同キャンペーンを実施しており、会員数は相応に純増する傾向にあります。
- 4Qは例年4月に同キャンペーンを実施するため大幅に会員数を増加させる傾向にあり、加えて学校(中学校・高校)における新年度の新規会員数が追加されます。
- (注2) 期中に有料で利用された法人数を記載しております。2026年5月期については、期首から各四半期末時 点までの累計期間で算出しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ63,507千円減少し、2,180,145千円となりました。これは主に、現金及び預金が58,234千円増加、ソフトウエアが30,125千円増加した一方、前払費用が18,039千円減少、売掛金が136,818千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末と比べ141,563千円減少し、1,200,164千円となりました。これは主に、契約負債が87,971千円減少、未払法人税等が46,997千円減少、未払消費税等が9,463千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末と比べ78,055千円増加し、979,980千円となりました。これは主に、資本金が2,305千円増加、資本準備金が2,305千円増加、四半期純利益73,444千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月14日に発表しました通期の業績予想につきましては、現時点にて変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 151, 883	1, 210, 117
売掛金	330, 398	193, 580
前払費用	348, 626	330, 586
その他	263	263
流動資産合計	1, 831, 171	1, 734, 548
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19, 133	19, 133
工具、器具及び備品	11, 923	12, 851
減価償却累計額	△16, 377	△17, 507
有形固定資産合計	14, 678	14, 477
無形固定資産		
ソフトウエア	337, 046	367, 171
ソフトウエア仮勘定	10, 473	13, 664
無形固定資産合計	347, 519	380, 836
投資その他の資産		
投資有価証券	19, 980	19, 980
敷金及び保証金	1,500	1,500
繰延税金資産	28, 803	28, 803
投資その他の資産合計	50, 283	50, 283
固定資産合計	412, 481	445, 597
資産合計	2, 243, 652	2, 180, 145

	前事業年度 (2025年 5 月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82, 755	97, 358
未払金	53, 376	49, 871
未払費用	50, 488	65, 371
短期借入金	30, 000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	49, 980	49, 980
契約負債	892, 188	804, 217
賞与引当金	32, 677	19, 63
未払消費税等	30, 815	21, 35
未払法人税等	83, 214	36, 21
その他	3, 854	6, 283
流動負債合計	1, 309, 350	1, 180, 282
固定負債		
長期借入金	27, 827	15, 332
資産除去債務	4, 550	4, 550
固定負債合計	32, 377	19, 882
負債合計	1, 341, 727	1, 200, 164
純資産の部		
株主資本		
資本金	92, 880	95, 186
資本剰余金		
資本準備金	90, 880	93, 186
資本剰余金合計	90, 880	93, 186
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	718, 164	791, 608
利益剰余金合計	718, 164	791, 608
株主資本合計	901, 925	979, 980
純資産合計	901, 925	979, 980
負債純資産合計	2, 243, 652	2, 180, 14

(2) 四半期損益計算書

(4) 四十朔狽益司昇音		
		(単位:千円)
	前第1四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2025年6月1日 至2025年8月31日)
売上高	383, 997	469, 467
売上原価	200, 148	242, 250
売上総利益	183, 849	227, 217
販売費及び一般管理費	75, 062	118, 746
営業利益	108, 787	108, 471
営業外収益		
受取利息	87	1, 086
受取配当金	0	_
為替差益	<u> </u>	589
営業外収益合計	87	1,676
営業外費用		
支払利息	343	319
為替差損	582	-
雑損失	3, 418	_
営業外費用合計	4, 343	319
経常利益	104, 531	109, 828
税引前四半期純利益	104, 531	109, 828
法人税等	32, 593	36, 383
四半期純利益	71, 937	73, 444

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日) 当第1四半期累計期間 (自2025年6月1日 至2025年8月31日)

減価償却費 25,965千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。